



Hello Kyoto Startups

～起業のリアルは、京都のスタートアップで！～

起業家は毎日どんな仕事をしている？起業家の一日は？

起業家は日々、どんなことを考えている？

スタートアップでのインターンシップは、起業家のリアルをみることができます。

このミートアップでは、インターンシップを自らの起業につなげるための

ヒントとするため、起業家、学生の皆さんとともに考えます。

2023 **2/13** (Mon) **18:30 ~ 20:00**

@ **京都経済センター 3階KOIN**

京都市営地下鉄烏丸線「四条駅」北改札出てすぐ
阪急電車京都線「烏丸駅」26番出口直結

起業に興味がある！

スタートアップに興味がある！

スタートアップでのインターンシップに興味がある！

一つでも当てはまれば、是非ご参加ください！！ (参加無料！)

主催

公益財団法人京都高度技術研究所、京都市
一般社団法人京都知恵産業の森

問合せ 公益財団法人京都高度技術研究所 人材育成支援部 (担当：野田)
TEL：075-366-0164 Email：internship@astem.or.jp

ゲスト起業家



牧野 成将さん

(株)Monozukuri Ventures
代表取締役

2005年フューチャーベンチャーキャピタル(株)、2009年(財)京都高度技術研究所、2011年(株)サンブリッジにて「GVH Osaka」の立ち上げやIT分野のシードステージ企業への投資を行う。2015年8月、京都試作ネット等の日本の中小企業と連携してハードテック(IoTや製造業技術領域)のスタートアップの試作支援を行う株式会社Monozukuri Venturesを創業。2017年7月にスタートアップの試作と投資を行う国内初のファンド「MBC Shisakuファンド(1号ファンド)」と、2021年1月に2号ファンドを設立して日本・アメリカのハードテックスタートアップに投資を行う。



田中 淳士さん

(株)食一
代表取締役

実家は長崎県松浦というアジ・サバ水揚げ日本一の市場で120年以上続く仲買業を営み、小さいころから地元美味しい魚を食べて育つ。大学3年生の時、第4回Doshisha New Island Contestで優勝し、翌年の一年間を休学。在学中に「食一」を立ち上げる。産地直送の海産物卸として営業を開始。現在では全国の100数十箇所の漁港と取引を行い、加工品製造事業も行う。



中村 多伽さん

(株)taliki
代表取締役

1995年生まれ、京都大学卒。大学在学中に国際協力団体の代表としてカンボジアに2校の学校建設を行う。その後、ニューヨークのビジネススクールへ留学。現地報道局に勤務し、アシスタントプロデューサーとして2016年大統領選や国連総会の取材に携わる。様々な経験を通して「社会課題を解決するプレイヤーの支援」の必要性を感じ、帰国後の大学4年時に株式会社talikiを設立。関西を中心に200以上の社会起業家のインキュベーションや上場企業の事業開発・オープンイノベーション推進を行いながら、2020年には国内最年少の女性代表として社会課題解決VCを設立し投資活動にも従事。

タイムテーブル

18:30 オープニング

18:35 キーノートトーク

「学生時代に考えていたこと、起業への想い、
京都スタートアップの魅力とは?!」

牧野 成将さん (株式会社Monozukuri Ventures 代表取締役)

18:55 トークセッション

「京都スタートアップの起業家×インターンシップ大学生」

田中 淳士さん (株式会社食一 代表取締役)

中村 多伽さん (株式会社taliki 代表取締役)

京都スタートアップでインターンシップ経験のある大学生

吉田 耕治 (ASTEM 人材育成支援部コーディネータ) 【進行】

19:35 クロージング

19:40 ネットワーキング

Internship to Startups in KYOTO
— スタートアップへのインターンシップ案内サイト —

京都での起業やスタートアップに関心があるけれど身近に起業家がない。
起業を目指す学生にとって、スタートアップでのインターンシップは起業のリアルをみるができます。ぜひこのサイトで興味のある京都スタートアップを見つけて下さい。

